

一般社団法人東京都ホッケー協会
2020年度 第2回理事会議事録

日時：2020年5月9日（土）9:30～11:30

場所：WEB会議として実施

出席：（理事）青木剛、市川明、一川邦彦、右川誠治、河原茂光、菅野芳哉、正田実、
多氣洋平、鍋田茂子、和田明仁（監事）小池文彦

以上10名の理事の出席を得て開催された。

【承認事項】

1. 議事録承認

2020年度第1回理事会議事録を承認した。

2. 総会開催について

定時総会を6/27 10:00～開催する事とした。新型コロナウイルス感染防止のため総会はいわゆる「ハイブリッド型バーチャル総会」として実施する事とする。定時総会における決議事項は「決算の承認」「理事選任」と考えている。回線トラブルのリスクを回避するため、書面での議決権行使を可能とし、議案書は6月度理事会で承認し、定款に基づき、議決権行使書と共に総会の2週間前までに正会員宛てに発送する事とした。なお本件は早急に正会員に伝達し、了解を求めるべきことと考え、議事録とは別途に、総会事務局となる菅野総務担当理事より正会員にメール発信する事とした。

3. JHA 正会員の選任

2019年度THA正会員申請をされ年会費を納付されたのは62チームである。このうちJHAチーム・選手登録をされたのは58チームであった。したがって、JHAからは登録チーム数を8で除して繰り上げた整数8人の正会員の選出を求められている。JHA総会の予定される6/13に出席可能で、再任を予定される理事として、和田明仁、一川邦彦、正田実、河原茂光、塩野谷住雄、菅野芳哉、市川明、多氣洋平の8名を正会員に選任した。なお、THA正会員でJHA登録を済ませておられないチームに対しては、THAとしては現在のTHAの成り立ち、定款に基づき、JHA登録をお願いするしかないと考えている。

4. 関係団体会費等の納付について

2020年度に予定されている関係団体会費等は以下の通りである。なお、納付時には改めて承認を得たい。

項目	金額	備考
JHA正会員年会費	400,000円	@50,000×8人（58チーム/8を繰上げ）
関東ホッケー協会年会費	47,500円	注)
都体育協会加盟団体分担金	100,000円	
都体育協会協賛寄付金	120,000円	@5,000×24口
合計	667,500円	

注) 関東協会の年会費は70,000円であるが、既に中止となった大会分を払戻し、47,500円としている。

【報告事項】

1. 決算作業の成行き

「かんたんクラウド」の入力をほぼ完了している。法人としての「貸借対照表」「正味財産増減計算書」の概要を示したい。税務申告については昨年度から井上税務・会計事務所に依頼している。

2. 正会員年会費納付状況について

これまでに66チームがTHA正会員登録を済ませており、うち43チームが年会費を納付している。定款で4月末までに納付としているが、新型コロナの影響で納付が遅れるところもある。

3. R2 都体協分担金申請について

下記3事業の分担金交付申請を行った。

事業名	交付金	協会負担	備考
予選会事業	110,000	29,400	既申請済
ジュニア育成地域推進事業	1,500,000	77,025	
国体候補選手強化事業	1,447,000	616,000	
ジュニア特別強化事業	2,500,000	143,000	
合計	5,557,000	865,425	

申請では協会負担として90万円弱の金額を織り込んでいるが、後述するように、2020年度予算見直しから、この原資を見出すことは現時点では難しい。

「ジュニア育成事業」に東大駒場での「ジュニア教室」に、「駒沢ホッケー教室」を加え、「ジュニア特別強化事業」として小・中学生を対象とした事業を新規に計画している。五輪候補選手強化事業（東京アスリート）については東京都への申請を5/24まで延期して貰っており、東京都に届け出て受理されたうえで改めて都体協の分担金の申請を行う事となる。

4. R2 国体強化について

国体を共催する文科省・日本スポーツ協会・鹿児島県では国体開催可否を現時点では判断していない。ホッケー競技は国体関東ブロック予選（神奈川県）が8/27～と比較的日程が遅い。そこで都体協とも相談し、上記の予選会→選手選考→強化活動という計画で申請書を提出した。

神奈川県より、関東ブロック大会中止の場合の本選選考方法について問合せがあった。神奈川県は8/31まで大きな大会・イベントの延期・中止を決めており、それに基づく照会である。関東協会の幹事協会である埼玉協会に取りまとめ、神奈川県より神奈川県に回答する。東京都ホッケー協会は何らかの形で予選を実施して欲しい旨を回答した。

都体協からは緊急事態宣言延長を受けて、国体に係わる事業のこの間の延期・中止を求められている。他方、予選会を省いて選手選考を行う場合については、その方法を届け出るように求められている。

また例年の国体強化目標のヒアリングが今年は書面による事となり、5/15期限で提出する。

5. 2020年度予算について

新型コロナの影響で全ての大会・イベントが延期又は中止となっており、予算策定が困難な状況である。関係団体会費等 70 万円、HP 運営費 50 万円、業務・事務委託費等 60 万円で年会費とほぼ拮抗する。国体強化、普及推進、大会運営等の事業運営で協会負担から回せる原資は殆どない。原資は賛助会費に拠らざるを得ないが、この景況下では大変厳しいものとする。

6. M&L リーグ事業報告

2019-2020 年度 M&L リーグはマスターズ 5 チーム、レディース 6 チーム (HFC-HANNO (埼玉県) が新規参加) の参加で 2019/12/15~2020/4/5 日の予定でスタートした。新型コロナの影響で、2 月の試合より無観客で開催してきたが、最終節は中止となり、今年度のリーグは終了した。この結果、マスターズは予定通り全日程 (12/15~3/14) を消化できたものの、レディースは、第 3 節 (2/23) 1 試合、第 4 節 (3/8) 1 試合、第 5 節 (3/14) 1 試合が未実施であり、外出自粛要請後の最終第 6 節 (4/5→5/6 に延期) も全 3 試合中止となった。

なお、2019-2020 年度 M&L リーグの収支は、未実施の試合、日程がある為、収入、支出とも当初見込みより減少し、収入は 47.6 万円 (予算 62 万円)、41.9 万円 (62 万円) となった。

7. 2020 年度会計の仕組みについて


検討中の概要について報告があった。

次回理事会日程：2020 年 6 月 6 日 (土) WEB 会議を予定する。

上記決議を確認するため、本議事録が作成され、代表理事及び監事が署名捺印した。

2020 年 5 月 9 日

一般社団法人東京都ホッケー協会
代表理事
和田 明仁

和田 明仁 

監事
箸本 明雄

箸本 明雄 